

思いやりを持つ

オンラインで思いやりを持つことの大切さを学び、実践する

レッスンの概要

レッスン 1.1 気持ちに気づく	SEL	小学 2～3 年
レッスン 1.2 共感の練習	SEL	小学 4～6 年
レッスン 2.1 思いやりカード	SEL	小学 2～3 年
レッスン 2.2 思いやりを示す方法	SEL	小学 4～6 年
レッスン 3 ネガティブをポジティブに	SEL	小学 2～6 年
レッスン 4 口調について		小学 2～6 年
レッスン 5 言葉で変わる画像の印象	ML SEL	小学 2～6 年
レッスン 6 Interland: 思いやり王国		小学 2～6 年

テーマ

デジタルの世界は、子どもを含む私たち全員にとって、社会と関わる新しい課題と機会を生み出しています。オンラインでは空気を読むことが難しく、常にコミュニケーションできる環境は快適であると同時に不安の種にもなります。また、匿名で関わることで、他人に対する思いやりや賞賛だけでなく中傷も増える可能性があります。

複雑ですが、インターネットは思いやりだけでなくネガティブな感情も増幅させてしまうことがあります。思いやりと共感を表現すること、そしてネガティブな感情と嫌がらせへの対処方法を学ぶことは、健全な関係を築き、いじめ、うつ状態、学習障害などの問題を軽減するために不可欠です。

調査によると、オンラインでネガティブな態度をとらないように子どもに伝えるだけよりも、社会性と情動の学習 (SEL) およびいじめ防止の教育をするほうが、ネガティブな態度の原因となる感情に対処するうえで役立つことがわかっています。これらのアクティビティは、根拠に基づくプログラムに代わるものではなく、優れた基礎を築くものです。これにより、児童は最初からポジティブに交流し、ネガティブな感情に対処できるようになります。

児童が目指す目標

- ✓ オンラインおよびオフラインでポジティブであることの意味と、それが周囲の人の目にどのように映るのかを確認する。
- ✓ オンラインでのコミュニケーションをポジティブに進める。
- ✓ 信頼できる大人に相談すべき状況を確認する。

対応している標準

教師向け ISTE 標準: 1a、1c、2c、3a、3b、3c、4b、5a、5b、6a、6b、6d、7a
 児童向け ISTE 標準 (2016 年) : 1c、2b、3d、4d、7a、7b、7c
 AASL 学習標準: I.a.1、I.a.2、I.b.1、I.b.2、I.b.3、I.c.1、I.c.2、I.c.3、I.d.3、I.d.4、II.a.1、II.a.2、II.b.1、II.b.2、II.b.3、II.c.1、II.c.2、II.d.1、II.d.2、II.d.3、III.a.1、III.a.2、III.a.3、III.b.1、III.b.2、III.c.1、III.c.2、III.d.1、III.d.2、IV.b.2、IV.b.3、IV.d.2、V.a.2、V.a.3、V.c.1、V.c.3、V.d.1、V.d.2、V.d.3、VI.a.1、VI.a.2、VI.d.1、VI.d.3

思いやりを持つ 用語集

レッスン 1

共感: 他の人が感じていることを感じたり理解したりしようとする。この定義では、「しようとする」という点が重要です。これは、実際に他の人の感情を理解することが非常に難しいためです。理解しようとすることで、良くなって(スキルが身について)いきます。

レッスン 4

争い: 必ずしも繰り返し起こるとは限らない口論や意見の不一致のことです。

レッスン 5

いじめ: わざと意地悪にふるまうことであり、通常は繰り返し行われます。多くの場合、ターゲットになっている人は自分自身を守るのが困難です。

ネットいじめ: オンラインまたはデジタル デバイスを使用したいじめのことです。

嫌がらせ: 「いじめ」より範囲の広い言葉で、いじめ、迷惑行為、威嚇、侮辱などさまざまな形をとることがあります。オンラインでも発生することがあります。

レッスン 6

キャプション: 画像と一緒に表示されるテキストで、写真に写っているものについての情報を提供します。

コンテキスト: 写真に関する追加の情報や、見ている対象をより正確に理解するために役立つその他の情報のことです。たとえば、写真の撮影場所、テキストの送信日時、送信者の状況などの情報などが挙げられます。

レッスン 7

ブロック: オンラインで他の人とのやり取りをすべて終わらせる方法です。ブロックしたことは相手に通知されず、相手はあなたのプロフィールへのアクセス、あなたへのメッセージ送信、あなたの投稿の閲覧などができなくなります(いじめが起きている状況で、被害者が加害者の言動やいじめがなくなったことを把握したい場合は、必ずしも理想的な対応とは言えません)。

ミュート: 最終的に相手をブロックする前の段階の手段です。コミュニケーションがわずらわしくなった場合にミュートすることで、他の人の投稿、コメントなどがあなたのソーシャル メディアのフィードに表示されなくなります。ミュートしても相手には通知されず、相手のフィードで自分がミュートされることもありません(いじめが起きている状況では、通常はあまり役に立ちません)。ブロックとは異なり、相手のプロフィールにアクセスして投稿を閲覧することができます。アプリによっては、非公開のメッセージで相手とやり取りできる場合もあります。

思いやりを持つ: レッスン 1.1

気持ちに気づく

児童は、テレビ、動画、ゲームで見る人物に共感する練習をします。これは、将来的にデジタルでさまざまなソーシャル体験をする際の基盤となります。

教師向けの注意事項: このレッスンを完了したら、通常の授業でこのレッスンの内容を再度実施できる機会を探してください。クラスで物語を読んだり動画を視聴したりするたびに、登場人物に共感する練習を児童にしてもらいます。「説明する内容」に括弧書きされている文章は、児童からの回答の候補です。児童が対応を思いつかない場合は、これらの例を使用して質問することができます。

児童が目指す目標



- ✓ 共感とは何かを**理解する**。
- ✓ メディアに登場する人物に共感する**練習をする**。

説明する内容



ここでは全員が、他の人がどう感じているかを理解しようとする調査員になります。起こっていることや他の人の行動など、ヒントを探す必要があります。

教師はプリントに記載された感情を表す言葉のリストを読み上げます。

こうした気持ちになったときのことを思い出してください。そのときに起こったこと、自分の体がどのように感じたかを考えてください。

児童に考える時間を与えた後、1人の児童を選んで、覚えている状況を身振りで表してもらいます（音は使ってもかまいませんが、言葉は使えません）。

- どのような感情を読み取りましたか。どのようなヒントがありましたか。（さまざまな答え）いろいろなヒントから、異なる答えが得られることに注目してください。
児童に、表している感情の裏にあるストーリーを話してもらいます。
- 起こっていたことがわかると、人の気持ちを推測しやすくなりますか。（「はい」）
- それはどうしてですか。（「その状況で自分が感じることを考えられるから」）

他人が感じていることを理解しようとすることを「共感」と言います。他人の気持ちを理解できる必要はありません。重要なのは理解しようとすることです。共感することで、友だちを作ったり、人を怒らせるのを避けたりすることができます。共感することは必ずしも簡単ではありません。練習が必要です。本や動画の登場人物に共感するのはさらに困難です。

- さらに困難なのはどうしてだと思いますか。（「相手を直接見ることができないため」、「起こっていることがすべてわかるわけではないため」）
- 本や動画の登場人物に共感するための練習が重要なのはなぜだと思いますか。（「本や動画をもっと楽しめるようになるため」、「その人物をさらに好きになるため」、「物語の中の出来事をより深く理解できるようになるため」、「オンラインや学校で他人に共感するための良い練習になるため」）

ここでは、本などのメディアに登場する人物が感じていることを理解するためのアクティビティを行います。

次のページに続く →

アクティビティ



用意するもの:

- ・ワークシート: 「気持ちに気づく」(児童 3~4 人のグループごとに 1 枚)
- ・プリント: 「気持ちを表す一般的な言葉」

1. クラス全員が見えるように「気持ちを表す一般的な言葉」をプロジェクターで映す
2. 児童を 3~4 人ずつのグループに分ける
3. 児童は少人数のグループに分かれてワークシートを完成させる
4. グループを指定して、考えたことをクラス全員に発表してもらう

重要なポイント

本や動画の登場人物に共感することは重要です。共感することで、本や動画をさらに楽しむことができるようになります。また、オンラインやオフラインで実際の人間とやり取りするにあたっての良い練習にもなります。年齢が上がるにつれて、デジタル環境、電話、パソコンでの会話が増えていきます。テキスト メッセージ、ゲーム、動画で共感の練習をたくさんするほど、オンラインでのソーシャルな関係をより楽しめるようになります。

ワークシート: レッスン 1.1

気持ちに気づく



シナリオ 1

アテナはどのように感じているでしょうか。2 つ挙げてください。

あなたの考えを裏付けるヒントは何ですか。

タッカーはどのように感じているでしょうか。2 つ挙げてください。

あなたの考えを裏付けるヒントは何ですか。

次のページに続く →

ワークシート: レッスン 1.1

気持ちに気づく



シナリオ 2

ケビンはどのように感じているでしょうか。2つ挙げてください。

あなたの考えを裏付けるヒントは何ですか。

コリーはどのように感じているでしょうか。2つ挙げてください。

あなたの考えを裏付けるヒントは何ですか。

気持ちを表す一般的な言葉



楽しい



いらいらしている



悲しい



心配している



びっくりしている



がっかりしている



こわい



わくわくしている



おこっている



落ち着いている

思いやりを持つ: レッスン 1.2

共感の練習

児童は、デジタルでのソーシャルなやり取りで自分がどう感じるかを把握する練習をします。

SEL の背景知識(教師向け) : 共感とは健全な対人関係を築くために不可欠な基盤です。共感によってより多くの学習成果が得られ、問題行動が減ることが明らかになっています。共感の定義は、「他人が感じていることを感じようとする、または理解しようとする」ことです。実際に感じたり理解したりできる能力を指すではありません。他人の感情を正確に理解することは難しいため、この点を区別することが重要です(大半の大人も苦労しています)。実際に理解できるかどうかは重要ではありません。理解しようとするだけでも、児童を含め、私たちは他の人に同情できるようになり、思いやりを持った行動が促進されます。子どもたちはこのことを知っておくべきです。児童が「正しい」かどうか注目していたら、他人の感情を理解するための最良の方法は直接尋ねることだと念を押してください。

児童が目指す目標



- ✓ 共感とは何かを理解する。
- ✓ オンラインで出会う人に共感する練習をする。
- ✓ 共感の練習が重要である理由を認識する。

説明する内容



オンラインでアプリ、ゲーム、テキスト メッセージで誰かと話していたときのことを考えてください。どのように感じていたか覚えていますか。(「はい」、「いいえ」) どんな気持ちでしたか。(「楽しかった」、「おこった」、「わくわくした」、「いらいらした」)

他人が感じていることを自分も感じたり理解したりしようすることを共感と言います。

- 共感を示すのが良いことである理由は何ですか。(「他の人が助けを求めている状況を把握するため」、「良い友だちになるため」、「相手を怒らせるのを避けるため」)
- オンラインで誰かとやり取りをする際に、共感を示すことでどのようなメリットがありますか。(「相手が考えていることを理解しやすくなる」、「相手を傷つけない」、「意図しないもめ事を回避できる」、「ゲーム内で協力しやすくなる」)
- どうすれば他人の感じていることがわかりますか。(相手に起こっていることを認識する、「相手の発言や行動を確認する」、「態度を確認する」、「表情を確認する」、「口調を確認する」)

教師は顔、体、言葉を使って、興奮や喜びなどの感情を示します。

- 自分はどのように感じていましたか。(さまざまな答え)

他人の感情を認識するためには練習が必要です。これは大人にとっても難しいことです。また、オンラインでのやり取りの場合は特に困難です。

- デジタルでの共感が難しくなるのはどんなときですか。(「人の顔や体が見えないとき」、「相手の声が聞こえないとき」、「周囲で何が起こっているかわからないとき」)
- オンラインで他人の気持ちを理解するための手がかりには、どのようなものがありますか。(「絵文字」、「写真」、「大文字の使用」、「他の人との過去のやり取り」)

ここでは、オンラインでやり取りしている相手を感じていることを認識するのに役立つアクティビティを実施します。

アクティビティ



用意するもの:

- ・ワークシート: 「共感の練習」(生徒1人につき1枚)

1. 各児童にアクティビティ用ワークシートを1枚渡すか、クラス全員が見えるようにワークシートをプロジェクターで映す
2. 児童に自分で作業してもらい、各シナリオの登場人物がどのように感じているかを推測
3. 児童に、答えをパートナーと比較させ、それぞれがどのように考えてその答えになったかを話し合わせる
4. ペアを指定して、答えに賛成できない部分と予測が難しかった部分について、クラスに対して発表させる

重要なポイント

他人の感情を正確に推測することは、特にオンラインでは困難です。しかし、共感とは正しい答えを得ることではなく、理解しようと試みることです。ある人がどう感じているかを理解しようとすることで、その人とうまくやっていける可能性が高くなり、その人を傷つける可能性が低くなります。良いことですよね。また、この試みを継続することで、すべての人にとってオンラインでの時間が思いやりのある素晴らしいものになります。

ワークシート: レッスン 1.2

共感の練習



クリスはどのように感じていると思いますか。

それはなぜですか。



ハディはどのように感じていると思いますか。

それはなぜですか。



サイラスはどのように感じていると思いますか。

それはなぜですか。

思いやりを持つ: レッスン 2.1

思いやりカード

児童は、思いやりを示すことの意味を詳しく確認します。

教師向けの注意事項: 「説明する内容」の準備として、誰かに思いやりを示されたときのことと、その際に感じたことの例を考えます。その後、自分が誰かに思いやりを示したときのことと、その際に感じたことの例を考えます。このレッスンでは、これらの経験に基づいて自分の「思いやりカード」(ワークシートを参照)に記入し、例として児童と共有します。

児童が目指す目標



- ✓ 思いやりを **定義**する。
- ✓ 思いやりが人の気持ちにどう影響するかを **認識**する。
- ✓ 思いやりを示す方法 **を見つける**。

説明する内容



児童にペアになってもらいます。

思いやりとはどのような意味でしょうか。パートナーのほうを向いて説明してください。
(さまざまな答え)

児童にパートナーと話す時間を与え、考えを自主的に発表してもらいます。

思いやりとは、他の人に対して良いことをしたり、良いことを言ったりすることです。皆さんに質問します。誰かがあなたに思いやりを示したときの例を挙げてください。参考として、私が経験した例を話します。

自分が思いやりを示されたときの例と、その際に自分が感じたことを話します。

それでは、誰かに思いやりを**示された**ときのことを考えてみましょう。どのように感じましたか。パートナーに説明してください。

(さまざまな答え) 児童にパートナーと話す時間を与え、考えを自主的に発表してもらいます。

悲しいときや怒っているときに誰かに思いやりを示されると、気が楽になることがあります。思いやりを示されることで、気分が良くなることもあります。実際の経験として、私が他人に思いやりを示したときのことをお話ししましょう。

自分が思いやりを示した例と、その際に自分が感じたことを児童に説明します。

次は皆さんの番です。

- **自分が他人に思いやりを示したときのことを**考えてください。
考える時間を与えます。
- **自分が行ったことと、その際に感じたことを**パートナーに説明してください。
(さまざまな答え)
児童に話し合う時間を与え、考えを自主的に発表してもらいます。

次のページに続く →

いくつか例を見て、思いやりを示す練習をしましょう。[プリントの表を参照]

- **ジュールズ**は休み時間に仲間外れにされているように感じ、ひとりぼっちで座っています。彼女はどのように感じていると思いますか。(「悲しい」、「さびしい」)彼女に思いやりを示すにはどうすればよいですか。(「隣に座る」、「遊ぼうと誘う」)誰かが思いやりを持って接したら、彼女はどのように感じると思いますか。(「楽しい」、「仲間になった」)
- **コウジ**は給食のトレイを落としてしまいました。彼はどのように感じていると思いますか。(「恥ずかしい」、「慌てている」)彼に思いやりを示すにはどうすればよいですか。(「給食を拾うのを手伝う」、「優しく声をかける」)誰かが思いやりを示したら、彼はどう感じると思いますか。(「気分が良くなる」)

思いやりを示すことの良い点は、共感の練習になるということです。共感とは、他人が感じていることを自分も感じようとする、または理解しようとすることです。思いやりとは、共感を実行で表したものです。思いやりを示して共感の練習をすることで、世界をより良い場所に変えることができます。

アクティビティ



用意するもの:

- ワークシート: 「学校での共感」、裏は「思いやりカード」(児童1人につき1枚)

ワークシートを裏返します。上部に「思いやりカード」と書かれています。ここでは、あなたが生活の中で思いやりを示したい相手(友だち、教師、家族など)を考えます。その後、思いやりカードに詳しく記入します。

児童は思いやりを示すことができる相手を1人(または複数人)選んで、思いやりカードを1つ以上作成します。

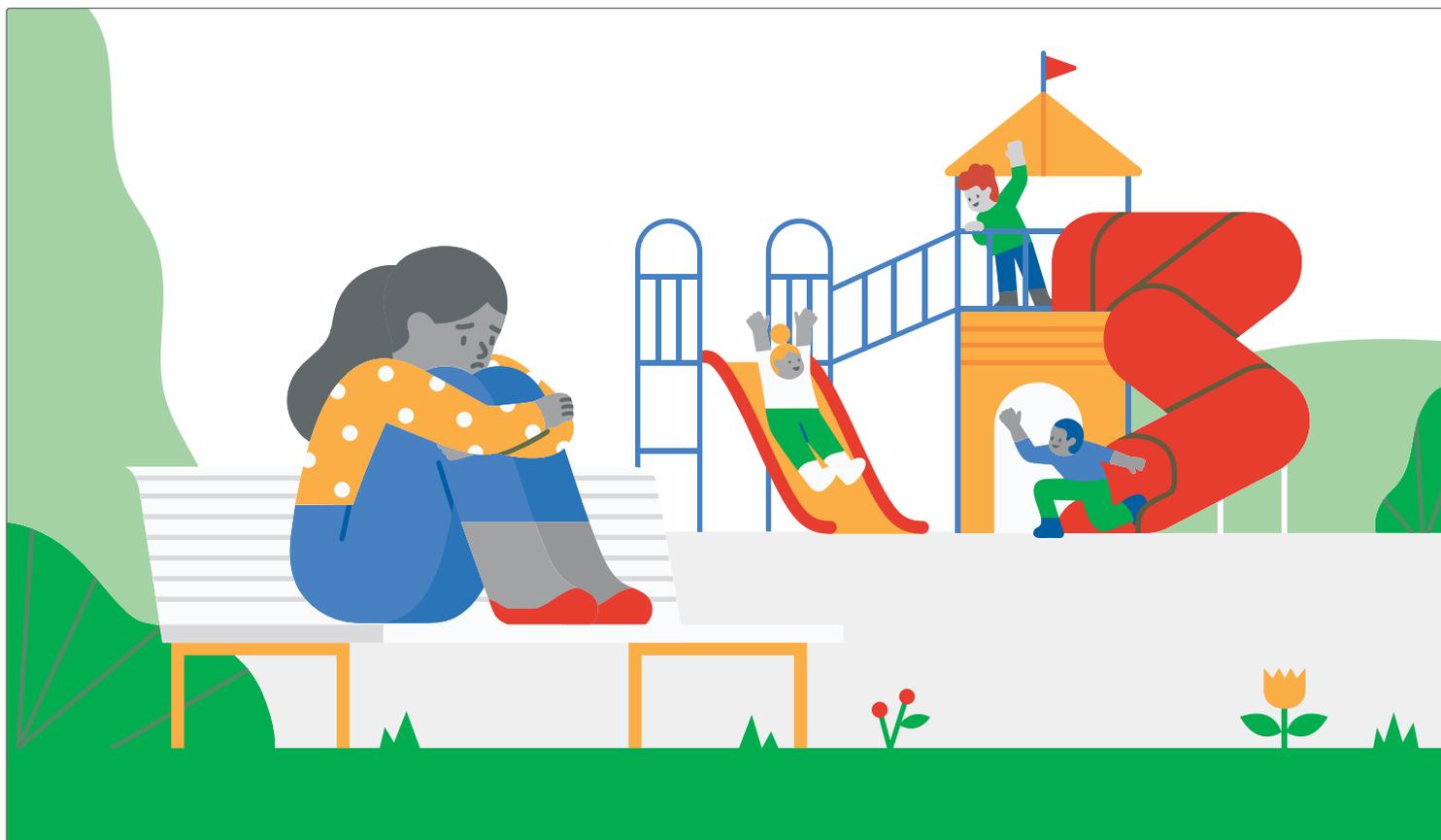
1. 児童に個別で作業をさせる
2. 次に、各児童にパートナーと思いやりカードを共有させる

思いやりカードを作成したら、それを行動に移すときのことを考えます。児童に考える時間を与えて、自分の思いやりカードの内容とそれを実行に移すときのことについて、数人にクラスで発表してもらいます。

重要なポイント

思いやりとは、他の人に対して良いことをしたり、良いことを言ったりすることです。思いやりを示すことで、悲しんでいる人や怒っている人の気分を良くしてあげることができます。オンラインとオフラインで、多くの方法と多くの場所で思いやりを示すことができます。思いやりは多ければ多いほど良いものです。

学校での共感



次のページに続く →

ワークシート: レッスン 2.1

思いやりカード

思いやりを示す相手

思いやりを示したい相手

思いやりを示す方法

思いやりのある行動または言葉

思いやりを示す場所

思いやりを示す場所(自宅、食堂、サッカーの練習中、文章遊んでいるデジタルゲームなど)

思いやりを持つ: レッスン 2.2

思いやりを示す方法

児童は、オンラインでの思いやりの意味を詳しく確認します。

教師向けの注意事項: レッスンを開始する前に、あなたがオンラインで思いやりを示されたときのことと、その際に感じたことを考えます。このレッスンでは、「説明する内容」のセクションの最後に、このことをクラス全員と共有します。

児童が目指す目標



- ✓ 思いやりの意味を**理解する**。
- ✓ オンラインで思いやりがどのように見えるかを**把握する**。

説明する内容



教師はボードに「思いやり」と書きます。

次のことを考えてください。

- 思いやりの定義はどのようなものですか。
児童に考える時間を与えます。
- 考えたことを近くにいる児童に話します。
児童にパートナーと話す時間を与えた後、数人に考えたことをクラスで発表してもらいます。児童には、いくつかの異なる答えを考えてもらいます。

他人に共感することは思いやりを示すのに役立ちます。1つ目のアクティビティで学習した内容を参考にすると、共感とは何ですか。（「他の人が感じていることを自分も感じようとして理解しようとしていたりすること」）

- 共感は思いやりを示すうえでどのように役立ちますか。（「他の人が怒っていたり悲しんでいたりするときに、気づくことができる」、「どうすれば他の人の気分が良くなるかを知ることができる」）
- 他人に思いやりを示すことが重要である理由は何ですか。（「友情を築く」、「安全で歓迎されていることを相手に感じてもらう」、「思いやりを示すことで相手も自分に思いやりを示してくれる」）
- 他人に思いやりを示す方法にはどのようなものがありますか。（「良いことをする」、「相手の気分が良くなるようにする」、「ポジティブなことを言う」、「あなたが相手を気にかけているということを伝える」）

思いやりを示すことはどのような場所でも重要ですが、ここでは**オンライン**で思いやりを示すことについて説明します。

- オンラインで思いやりを示すのが難しいのはどのような場合ですか。（「相手が怒っているとき」、「知らない相手であるとき」、「オンラインで思いやりを示す方法がわからないとき」、「公の場であるために、相手が不快になる可能性があるとき」）オンラインで思いやりを示すことには大きな効果があります。あなたがオンラインで思いやりを示すと、それを見た人も思いやりを示すようになります。
あなたがオンラインで思いやりを示されたときのことと、その際にあなたが感じたことを共有します。
- 悲しそうにしている人に、オンラインでどのように思いやりを**示す**ことができますか。
（さまざまな答え）
...動揺している人の場合はどうですか。（さまざまな答え）
...怒っている人の場合はどうですか。（さまざまな答え）

ここでは、オンラインで思いやりを示す練習をします。

[次のページに続く →](#)

アクティビティ



用意するもの:

- ・ワークシート: 「思いやりを示す方法」(生徒 3~4 人のグループにつき 1 枚)

1. 児童を 3~4 人ずつのグループに分ける
2. 各グループにワークシートを配布する
3. グループごとに協力してワークシートを完成させる
4. シナリオごとに 1 つのグループを指定して、思いやりを示す方法をクラスに発表させるいます。
グループが厭わなければ、シナリオを演じさせる

重要なポイント

オンラインで思いやりを示す方法はたくさんあります。思いやりを示すことで、あなたのオンラインの世界は思いやりがあって、誰もが参加しやすい場所になります。また、思いやりを示すと気分が良くなります。次に誰かに思いやりを示すことがあったら、自分自身がどのように感じるかという点も意識してみてください。

思いやりを示す方法

1. 各シナリオを読みます。
2. 各シナリオで思いやりを示す方法をグループで話し合い、思いついたアイデアを記入します。
3. グループで思いついたアイデアを、クラスに発表する準備をします。

シナリオ 1

あなたの友だちが投稿した自撮り写真に対して、だれかがひどいことをコメントしました。

思いやりを示す方法 _____

別の方法 _____

シナリオ 2

オンライン ゲームで遊んでいるときに、あるプレイヤーが別のプレイヤーをばかにしてひどいことを言いました。

思いやりを示す方法 _____

別の方法 _____

シナリオ 3

何人かの友だちが非公開グループのチャットで、別の児童について意地悪なことを言っています。

思いやりを示す方法 _____

別の方法 _____

思いやりを持つ: レッスン 3

ネガティブをポジティブに

このアクティビティでは、児童は協力してネガティブなコメントをポジティブな内容に変えて、ネガティブなやり取りをポジティブなやり取りにする方法を学びます。

児童が目指す目標



- ✓ ポジティブかつ効果的な方法で気持ちと意見を示す。
- ✓ 建設的かつ丁寧な方法でネガティブな態度に対応する。

説明する内容



ネガティブをポジティブに変える

皆さんぐらい年齢の人には、さまざまなオンライン コンテンツが表示される可能性があります。その中には、悪い行動を促すネガティブなメッセージもあります。しかし、そのようなものは変えることができます。

- あなた（またはあなたの知っている人）は、インターネットでネガティブになっている人を見たことがありますか。どのように感じましたか。
- あなた（またはあなたの知っている人）は、インターネットで知らない人から思いやりを示されたことがありますか。どのように感じましたか。
- ネガティブなやり取りをポジティブなやり取りに変えられる簡単な行動はどのようなことですか。

不親切なコメントをより良いコメントに変えたり、オンラインでのコミュニケーションで口調を意識したりすることで、ネガティブな感情に建設的な方法で対応できます。

アクティビティ



用意するもの:

- ホワイトボードまたはプロジェクター スクリーン
- プリント: 「良い言い方に変えましょう」(児童のチームごとに1枚)
- 児童用の付箋またはデバイス

1. コメントを読む

ネガティブなコメントを確認します。

2. 修正する

3人ずつのチームに分かれ、これらのコメントに対してそれぞれ2つの対応を記入します。

- よりポジティブかつ建設的な方法で、同じまたは似た意味の内容にするにはどうすればよいですか。
- クラスメートの一人がこのようなコメントをした場合、会話をポジティブにするにはどうすればよいですか。

教師向けの注意事項: クラス全体で例を1つ完了すると、アクティビティを進めやすくなるかもしれません。

3. 対応を発表する

各チームは、両方の状況での対応を実演します。

重要なポイント

ネガティブな内容にポジティブな形で対応すると、より楽しく、おもしろい会話にすることができます。これは、不親切なコメントによって生じた混乱状態を收拾することよりも良い対応です。

ワークシート: レッスン 3

ネガティブをポジティブに

下のコメントを読んで、それぞれについて次の点を話し合ってください。

1. よりポジティブかつ建設的な方法で、同じまたは似た意味の内容にするにはどうすればよいですか。
2. クラスメートの一人がこのようなコメントをした場合、会話をポジティブにするにはどうすればよいですか。

それぞれのコメントの下にアイデアを記入してください。

クラスでコナーだけ今週末のキャンプに来ない(笑)

みんな明日は紫色の服を着てきて。でもリリーには言わないでね。

悪いけど君はパーティーに参加できないと思うよ。お金がかかるからね。

悪く思わないで。君は字が下手だから、このプロジェクトでは別のグループに移ったほうがいいかもね。

うんざりする。誰が彼女に歌っていいと言ったの？

アカウントのログイン情報を教えてくれたら、グループに入れてあげる。

シャナがエイリアンみたいだって思うのは私だけ？



思いやりを持つ: レッスン 4

口調について

児童はテキスト メッセージに隠されている感情を解釈することで、批判的思考の練習をし、オンラインでの会話における誤った解釈と論争を回避します。

児童が目指す目標



- ✓ コミュニケーションの方法および内容と、そもそもコミュニケーションを行うかどうかについて**適切に判断する**。
- ✓ 友だちとテキストですぐにコミュニケーションを図るのではなく、少し待って直接コミュニケーションを図るほうが良い状況を**特定する**。

説明する内容



誤解は簡単に生まれる

やり取りの内容に応じてコミュニケーションの方法も変わるものですが、チャットやテキストで送信されたメッセージは、直接言われた場合や電話で言われた場合に比べて、本来の意図とは異なる意味で解釈される可能性があります。

- テキスト メッセージを送って誤解されたことはありますか。たとえば、テキスト メッセージで冗談を言ったつもりなのに、友だちから「真剣に言っている」または「意地悪で言っている」と思われたことはありますか。
- テキスト メッセージやチャットで他の人を誤解したことはありますか。意図を明確にするために何をしましたか。何をすることができそうですか。

アクティビティ



用意するもの:

- テキスト メッセージの例
(ボードに書くかプロジェクターで映す)

1. メッセージを確認する

ボード上のテキスト メッセージの例を見ていきます。クラスでもこのレッスンに適した例が挙がるでしょう。話し合いに使用できるように、ボードにいくつか書きましょう。

- 「かっこいい」
- 「何でもいい」
- 「君が大好き」
- 「今すぐ電話して」
- 「わかった。いいよ」

2. メッセージを声に出して読む

1人の児童に異なる口調(怒っている、皮肉っぽい、フレンドリーなど)で、それぞれのメッセージを声に出して読んでもらいます。

どのような点に気がつきましたか。これらは他の人にどのように受け取られる可能性がありますか。それぞれの「メッセージ送信者」が実際の意図をより適切に伝えるにはどうすればよいですか。

重要なポイント

誰かがテキストを読んでいる際に、その人が実際に感じていることを理解するのは難しい場合があります。次のコミュニケーションでは適切なツールを選択するようにしてください。また、オンラインで相手が言うことを深読みしすぎないようにしましょう。他の人の意図がわからない場合は、直接または電話で話して理解するようにします。

思いやりを持つ: レッスン 5

言葉で変わる画像の印象

メディア リテラシーの背景知識 (教師向け) : このレッスンは、小学生向けの基本的な内容です。各人物に関する簡単な見出しを作ってもらいます。スキルの向上を促す適切な方法で、次のメディア リテラシーに関する概念と質問について説明します。

1. すべてのメディアが「作られたもの」であることを理解します。つまり、何をどのように伝えるのかを制作者が選択して作られたものなのです。
2. 「誰がどのような目的でこれを作ったのか」と常に考えます。
3. 自分たちが作るメディアについて、「このメッセージは他の人にどのような影響を与える可能性があるか」と常に考えます。

児童が目指す目標



- ✓ 画像と言葉の組み合わせによる表現について理解する。
- ✓ 見出しを付けることで画像の印象がどのように変わるのかを理解する。
- ✓ 特に、投稿する画像に言葉を組み合わせることで、言葉の効果を理解する。
- ✓ 責任あるメディア クリエイターになる方法を理解する。
- ✓ 「誰がどのような目的で投稿したのか」と考えることを習慣にする。

説明する内容



言葉で変わる画像の印象

言葉と画像を組み合わせると、効果的なコミュニケーションが実現します。燃えている家のニュース画像があるとします。見出しには「家が全焼、ペットを含む家族全員は無事」と書かれています。悲しいニュースで、少し恐怖を感じるかもしれません。しかし、もし見出しが「消防士が空き家に火をつけ、新しい消火器を使って訓練を実施」となっていたらどうでしょう。燃えている家の画像であることに変わりはありませんが、その出来事に対する印象は大きく異なります。恐怖どころか、安全だと感じるかもしれません。

アクティビティ



用意するもの:

- 次のページを参照

クラスを少人数のグループに分けます。2種類のプリントを配布していることは児童に明かさず、グループの半分にはポジティブな見出しの付いたプリントを、残りの半分にはネガティブな見出しの付いたプリントを配ります。

1. 画像と言葉の組み合わせ

画像を見てください。グループで、画像の中の人物について説明してください。どんな人だと思えますか。その人物と一緒に時間を過ごしたい(その人物のチームメートになりたい)と思えますか。それはなぜですか。

グループが異なる見出しの画像を見ていたことはすぐに明らかになります。他のグループが違いを見ることができるよう、各グループに自分の画像を掲げてもらいます。

最後に、簡単に話し合います。言葉によって私たちの印象はどのように左右されましたか。

2. 追加演習

さらにいくつかの例を確認してください(「言葉で変わる画像の印象」を参照)。

用意するもの:

- あなたの学校の教職員の日常的な画像。このアクティビティを行う 2~3 週間前にデジタル画像を数点集めるか、このアクティビティで使うことを明かさずに児童に画像を持ってきてもらいます(被写体の許可が必要)。
- これが難しい場合は、雑誌やニュース記事から児童の年齢に適した画像を集めます。
- **オプション:** クラスの児童全員の写真(1人1枚以上)
- プリント: 「スポーツの画像」
- プリント: 「言葉で変わる画像の印象」

ネガティブな見出しが付いた画像を含むメッセージを受け取ったり見たりすると、どのような気持ちになるか考えてみてください。ネガティブなメッセージを見たり聞いたりすることは、画像に写っている人を傷つけるだけではありません。それは画像を見る他の人々も不快にする可能性があります。

このようなメッセージや画像を受け取ったら、どうしますか。あなたには常に次のような選択肢があります。

- その画像を他の人と共有しない。
- 中傷を目的としたメッセージは受け取りたくないことを送信者に伝える。
- 画像に写っている人のために、その情報が本当ではないことを知らせる。
- 上記のすべて

ポジティブなメッセージを送ることもできます。返事ではなく、あなた自身のポジティブなメッセージです。ポジティブなメッセージを見たり聞いたりすることは、画像に写っている人のためになるだけでなく、他の人の気分も良くし、ポジティブなメッセージを投稿したいという気持ちになってもらえます。

3. 学校の中の人物

教師は、学校の教職員が写っている一連の画像をシャッフルしてランダムに選択します。

さまざまな種類の見出しを作る練習をします。まず、被写体の人物がうれしくなる、または誇りに思えるような見出しをいくつか作成します。見出しをいくつか考えることができましたか。

次に、おもしろい見出しについて考えましょう。自分にとっておもしろい文と、被写体の人物にとっておもしろい文には違いがありますか。誰にとっても思いやりのあるおもしろいジョークと、一部の人にだけおもしろい、誰かをからかったジョークとの違いはありますか。

話し合いで出た見出しの例をいくつか書いてから、被写体の人物を傷つけることのない、おもしろくて思いやりのある見出しを選びましょう。

学校の他の人物の画像を使って練習を続けてください。クラスメートが書いた見出しを見て、思いやりのある見出しを思いつきましたか。

4. クラスのコラージュ

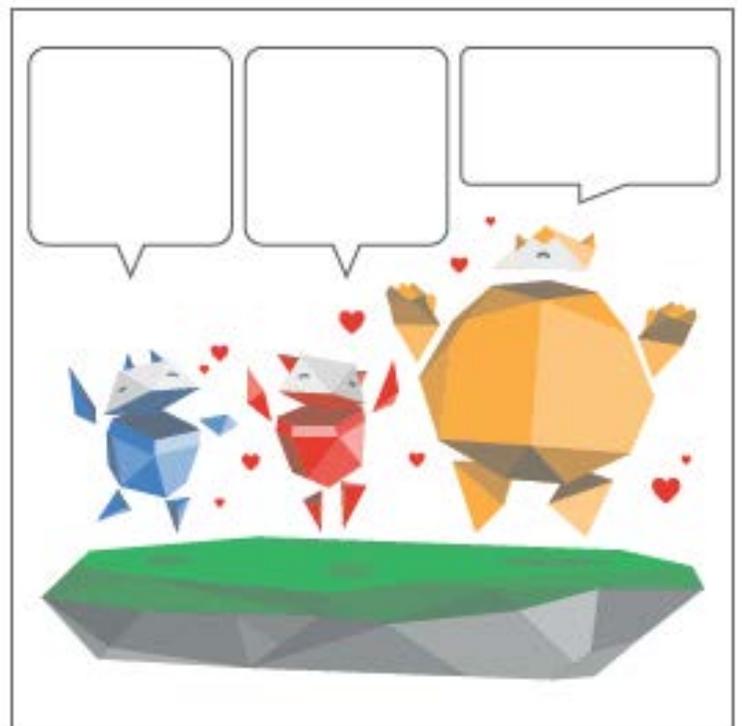
クラスの全員が写った写真のコラージュを作成し、思いやりのある見出しを付けます。

重要なポイント

見出しによって、受け取った画像やメッセージに対する印象が変わる可能性があります。見出しの付いた画像を投稿する前に一度立ち止まり、その画像と見出しの組み合わせが他の人に与える印象について考えるとよいでしょう。また、他の人が投稿した画像と見出しを解釈する前に、「誰がどのような目的でこれを投稿したのか」と考えてください。

追加のアクティビティ

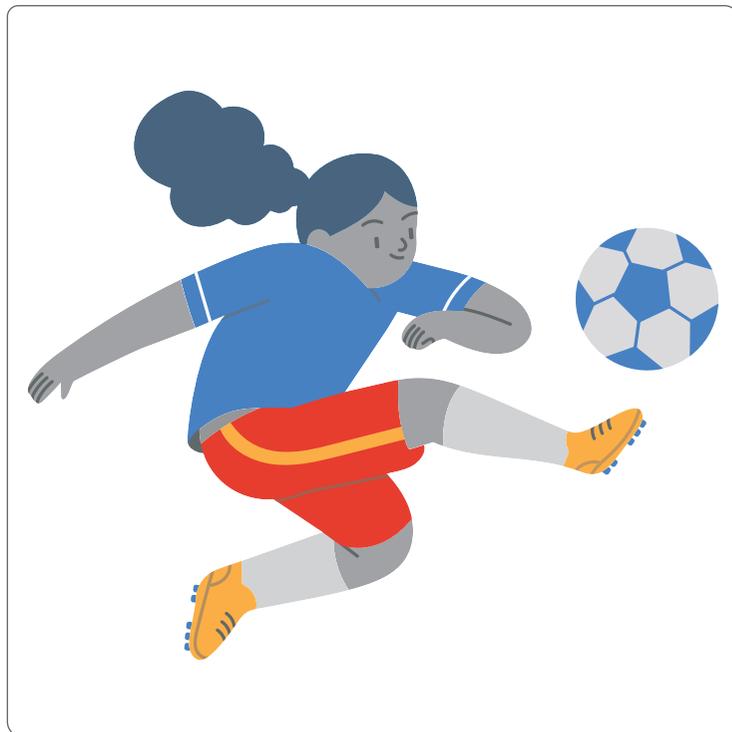
次のような実験をしてみてください。テキストをすべて削除した漫画の画像を児童に配布します。次に、吹き出しにセリフを記入してストーリーにしてもらいます（児童全員が個別に作業）。結果を比較します。全員が同じように画像を解釈して、同じようなセリフを書いたでしょうか。なぜ異なっていたのでしょうか。言葉を使ってストーリーを伝えたり、画像中の人物のセリフを理解したりする方法について、この実験では何がわかるのでしょうか。



スポーツの画像



すごい!



目立ちたがり!



すごい!



目立ちたがり!

言葉で変わる画像の印象



独創的な作品で1位を受賞



ひどい作品



新種を発見!



夕食に食べよう!



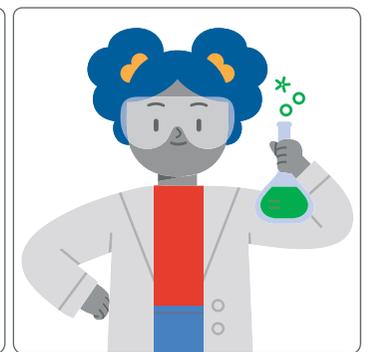
すばらしい!



ギクシャクしていて全然ダメ!



世界最年少の科学者!



おたく #ダサイ



ついに自分のスマートフォンを手に入れた!



お母さんの古いスマートフォンをもらったf^^*



髪をのばして、ガンにかかった人に寄付しました(^_^)



これまでにない最悪のヘアカット

思いやりを持つ: レッスン 6

Interland: 思いやり王国

良い雰囲気も悪い雰囲気も、人から人に伝わっていきます。町で一番日当たりの良い場所で、攻撃者が荒れ狂い、いたるところで嫌な感情をまき散らしています。乗っ取られるのを防ぐために、攻撃者をブロックして報告しましょう。また、この場所の平和を取り戻すために、他のインターネット探検家に思いやりを持って接しましょう。

パソコンまたはモバイル デバイス (タブレットなど) でウェブブラウザを開き、
https://beinternetawesome.withgoogle.com/ja_jp/interland/landing/kind-kingdom にアクセスしてください。

話し合いのトピック



児童に「思いやり王国」をプレイしてもらいます。その後、次のような質問をして、ゲームで学んだ内容について詳しく話し合うよう促します。ほとんどの児童は 1 人でプレイしたほうが効果的に学習できますが、ペアにしてもかまいません。これは低学年の児童に特に効果的です。

- 「思いやり王国」のシナリオの中で、あなたと最も関連が深いものと、その理由を教えてください。
- オンラインで他の人に思いやりを広めるためにどんなことをしましたか。
- オンラインで相手をブロックするのが適切なのは、どのような状況ですか。
- 相手の行動を報告するのが適切なのは、どのような状況ですか。
- 「思いやり王国」のキャラクターが「攻撃者」と呼ばれているのはなぜだと思いますか。このキャラクターの特徴とゲームへの影響を説明してください。
- このゲームによって、他の人に対するあなたの行動は今後変わりますか。変わる場合、どのように変わりますか。